

ハミガキ Q&A

◆今回はハミガキ粉についての疑問、質問にお答えしましょう。

Q1、ハミガキ粉の1回の使用量はどのくらいですか。

A: 特に決められた量はありませんが、医薬部外品のハミガキは約1g使用を想定して有効成分を等の配合量を設定しています。比重の違いはありますが、1cm（歯ブラシの約1/3位）の長さを目安に使用して下さい。

Q2、ハミガキ粉に含まれる研磨剤が歯の表面を傷つけること無いのでしょうか。

A: ハミガキに配合されている研磨剤は、歯への影響をチェックしたものを使用していますが、商品によりこととなります。歯ブラシ圧が強かったりすると、まれに歯が削れる事もあります。正しくブラッシングすれば、歯を傷つけることは有りません。

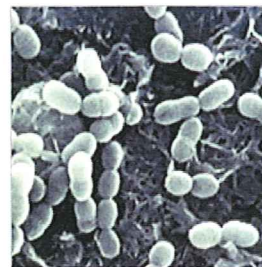


Q3、フッ素にはどのような効果がありますか。

A: ムシ歯になるのを予防したり、ムシ歯が進行するのを予防する効果があります。
ハミガキ粉に配合されているフッ素の濃度は、薬事法の規程で1,000PPM以下と決められています。

Q4、キシリトールとはどのようなものですか。

A: キシリトールは、樺や樫などの樹木からとれるキシラン・ヘミセルロースを原料とした、非ウ触性（ムシ歯の原因にならない）の甘味料です。



（ミュータンス菌）

キシリトールはお口の中の細菌による発酵を受けないため、ムシ歯の原因である「酸」を作しません。

また、ミュータンス菌（ムシ歯原因菌）の活動を弱め、歯垢（プラーク）の増殖を抑える作用や、カルシウムなどのミネラルを安定化し、歯の再石灰化を促進させる作用があることが報告されています。

あまり多く食べ過ぎると、便がゆるくなることがあります。

Q5、子供がハミガキ粉を誤って飲み込んでしまったら、どうしたら良いのでしょうか。

A: 少量の場合は特に処置の必要はありませんが、気になるようであれば口を水ですすぎ念のためコップ1杯程度の水か牛乳を飲ませましょう。いつもと様子が違う場合は医師に相談して下さい。フッ素入りのハミガキ粉を大量に食べた場合は、フッ素による中毒を起こす可能性があります。すぐにコップ1〜2杯の牛乳を飲ませたうえで、製品を持参して医師に相談して下さい。

フォース歯科

〒007-0813

札幌市東区東苗穂 13 条 1 丁目 2-1

フリーダイヤル: 0120-130-554

<http://www2.snowman.ne.jp>

■ 診療時間 ■

月～金曜日 10:00～19:00

土曜日（第1,3,5） 10:00～16:00

休診日: 土曜日（第2,4）・日曜日・祝祭日

